

開 倫 塾 2026/1 NEWS

第444号

●開倫塾に在籍する間に、
塾生として身につけてほしいこととは

塾長 林 明夫

●茨城県立高校入試 境校校長 原田和明

●群馬県公立高校入試 大泉校校長 羽鳥正彦

●塾生のひろば

佐野北校

●私の勉強方法 No. 205

足利市立第一中学校(足利本校) 2年 T・A

●私の勧める勉強方法 時間を大切に

足利東校 黒野幸亮

時間を大切に

足利東校
黒 野 幸 亮

1. 時間と成果

勉強や運動だけでなく、あらゆる行動に必要な不可欠なものは「時間」です。人は時間を費やすことで様々な成果を得ることができます。勉強なら知識や成績、運動なら技術や体力などです。費やした時間に見合う成果が常に出るとは限りませんが、限りある時間を上手に使うことは将来にも役立ちます。

そこで今回は、時間と勉強との向き合い方についてお話しします。



開倫塾 足利東校

2. 時間の管理

まずは、1日の計画を立てて、勉強に費やせる時間がどれだけあるかを確認しましょう。平日・休日・テスト前などで分けてみると対応しやすいです。次に、「スキマ時間」を探しましょう。学校の休み時間や布団に入る前の10分～15分でも、単語の書き取りや教科書の音読などできることはたくさんあります。そして、1日の学習内容を記録しましょう。日記のように習慣化すると苦になりません。また、目標の勉強時間を設定すれば、それに向かって実行することができます。

3. 時間の中身

時間をかけたのに、なかなか成績が上がらないという声を聞くことがあります。そんなときは、時間の中身を振り返ってみましょう。ただ漫然と机に向かっていただけなら、自分で計画を立てた時間の間は目の前の問題に集中して取り組みましょう。また、ただ教科書を見ていただけなら、書いたり、声に出して読んだりしてみましょう。目・耳・口・手といった全身を使って得た知識は記憶に長く刻まれます。そして、答えを見てもわからないことがあれば、迷わず先生に質問しましょう。

このように自分自身ができることを最大限行えば、おのずと成果は付いてきます。物事に真剣に向き合った時間は自信にもつながります。皆さんも限りある時間を有効に使いましょう。



If you can dream, you can do it!

(もしあなたが夢をみるのであれば、あなたはそれを実現することができる)

開倫塾ホームページアドレス ● <http://www.kairin.co.jp>



開倫塾に在籍する間に、塾生として身につけてほしいこととは

開倫塾 塾長 林 明夫

開倫塾教育目標
高い倫理力
高い学力
高い国際理解
自己学習能力の育成

Q 開倫塾に在籍している間に身につけてほしい能力は何ですか。

A (林明夫、以下省略)

(1) 第一は、「自覚をもって学ぶ力」です。

○「自分のしたいこと」、「自分のできること」、「今しなければならぬこと」を考えましょう。

(2) 第二は、「自分から進んで勉強する力」です。

○勉強は、自分から進んで行うものです。主體的に学ぶ力を身につけましょう。

(3) 第三は、「効果の上がる学習方法に身につける力」です。

○開倫塾では、学習を「理解」「定着」「応用」の3つの段階に分け、「学習の3段階理論」として、具体的にお示ししています。在籍中に、少しでも身につけて、ご活用ください。

○「学び方を学ぶ力」も、少しずつ身につけてください。

(4) 第四は、「長時間自己学習能力」、「長い時間自分で学ぶ力」です。

① 学年が上がっていくに従い、学ぶ内容が増え、また、難しくなります。ですから、「学習時間を確保する力」が大切になります。また、せっかく確保した学習時間ですから、「集中して勉強する力」も大切です。

② 「長時間、自分一人で勉強すること」や「一人で集中して勉強すること」を妨げる第一は、「スマホ」のようです。スマホに接する時間を最小限にするように心掛けてください。

(5) 第五は、「読解力」です。

① 普段の教科の勉強はもちろん、「定期試験」「3大検定」「入学試験」などの試験勉強では、「テキスト」や「教材」「問題集」「試験問題」を、「正確・分析的に読み解く力」、「読解力」

が求められます。また、各試験では、「試験時間内」に「問題文」や「設問」「選択肢」などを最後まで読み解き、正解を導くことができる「読解力」も求められます。

② この「読解力」を身につけるために、開倫塾では、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しむ力の育成を行っています。

③ 意味がよくわからないことばや、読み方がわからないことばに出会ったら、「気持ち悪い」と考え、必ず「辞書」を用いて調べる。「辞書で調べたことば」は、ノートなどに書き取り、「暗唱」と「書き取り練習」に励み、全部覚える。「ことばは力」

「語彙力は力」です。

④ 「新聞」を毎日30分以上、1面から紙(な)めるように読み、「自分で考える力」と「批判的思考能力」を身につける。気になる記事は切り取り、スクラップブックをつくる。

⑤ 毎日30分以上、「読書」に励む。本は、一語一語かみしめながら読む。読んでいて感じたことを、ノートにまとめ、「書き抜き読書ノート」をつくる。

⑥ 学校図書館には、毎日行く。公共図書館や書店、古書店には、週に何回か出掛け、「新聞」を読んだり、「読書」や「調べ学習」「探究型学習」に役立てる。「図書館・書店」を自分の居場所(サードスペース)の一つにする。(ちなみに、ファーストスペースは、生活の場・家庭。セカンドスペースは、学校・職場)

A Q

開倫塾の「塾生目標」は何ですか。

(1) 第一は、「学校成績(校内順位)大幅アップ」です。

○「開倫塾は、全教科責任指導」です。必ず、全教科受講をしてくださいます。

① そのためには、学習内容を「予習」し、「授業時間中」「授業後の復習」でスミからスミまでよく「理解」する。

② よく「理解」したら、「音読練習・暗唱」「書き取り練習・暗記」「計算・問題練習」を繰り返す。スミからスミまで全部覚えること。そして、「定期試験」で全教科100満点を目指す。

③ 全教科の提出物は、提出期限前に一つ残らず提出。

(2) 第二は、「3大検定合格」です。英検、漢検、数学・算数検定の「個人別年間受験予定表」に沿って、試験日の半年前から準備。計画的に準備し、計画通り合格する。

○開倫塾で行う対策授業を必ず受けてください。

(3) 第三は、「トップ校・難関校を含め、第一志望校合格」です。

○「開倫塾は、試験前日まで、全教科責任指導」です。試験前日まで、全教科全プログラムを受講してください。

① 開倫塾の「テキスト」は、どんなノートに「予習」。何がわからないかを明確にして、授業に臨むこと。

② 授業終了後は、必ず「復習」。復習とは、もう一度テキストを読み直すこと、もう一度全部の問題を解き直すこと。

○読み方や意味のわからない語句があったら、「辞書」を用いて徹底的に調べることも大事な「復習」です。

③ なぜそのような答えになるのか、なぜそのような問題があらわれたのか、わからない内容や問題があらわれたら、まずは、自分で徹底的に調べて考える。それでもわからなければ、

学校や開倫塾の先生方にご質問ください。

④ よく内容が「理解」できたら、「定着のための3大練習」を繰り返す。スミからスミまで全部覚える。

・スラスラよく読めるようになるまで「音読練習・暗唱」(英語は「発音練習・暗唱」)

・正確に書けるようになるまで「書き取り練習・暗記」

・条件反射で正解が出るようになるまで「計算・問題練習」

○「定着のための3大練習」は、不可能を可能にします。

(4) 以上の実現のため、開倫塾では「全教科責任指導」を徹底します。

セミナー指導、個別指導に加え、オンライン指導も最大活用し、「全教科責任指導」を行います。それぞれの特徴を十分ご理解の上、開倫塾をご活用ください。

最後に、開倫塾の「教育目標」は何ですか。

A (1) 四つあります。

第一は、「高い倫理(自律的に行動する力)を身につけよう」

第二は、「高い学力(知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力)を身につけよう」

第三は、「高い国際理解(多様な集団で交流する力を身につけよう)」

第四は、「自己学習能力の育成(学び方を学ぶ力を身につけよう)」

(2) 開倫塾が目指すのは、「深い理解」です。「深い理解」とは、「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)こと」。

(3) 「積小為大」です。

「深い理解」を積み重ね、学べば学ばほど、「多様な選択肢のある人生を歩むこと」、「正常に機能する社会の形成に貢献すること」、「よく生きること」ができるようになります。

いっしょに、がんばりましょう!!

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
作新学院大学 客員教授)

茨城県立高校入試

境学校長
原田和明

1. 茨城県立高校入試概要

令和8年度茨城県立高校入試の共通選抜は2月26日(木)に、特色選抜は2月27日(金)に行われます。共通選抜は学力検査(5教科)と調査書(内申書)などを総合的に判定します。特色選抜は、文化、芸術、体育、奉仕活動、生徒会活動などの分野で優れた資質や実績のある人が対象となり、学力検査、調査書(内申書)、面接に加え、高校によっては作文や実技検査などを総合的に判定します。特色選抜で合格とならなかった受験者は、共通選抜の枠の中で再度合格判定が行われます。調査書(内申書)は、中学1年生から中学3年生までの9教科の成績が対象になります。評定は9教科5段階の成績で、各学年45点満点で、合計135点満点です。また、2次検査は3月16日(月)に行われますが、学力検査の実施はなく、調査書と面接等で可否を判定します。

2. 出題傾向

前年度の県立高校入試は、全体的に難化し、それに伴って平均点が大幅に下がりました。具体的な数字は表の通りで、

	R 6	R 7	得点差
国	66.7点	55.6点	-11.1
数	57.5点	56.0点	-1.5
英	50.0点	42.6点	-7.4
社	55.7点	53.8点	-1.9
理	55.6点	52.1点	-3.5
合計	287.5点	260.3点	-27.2

や文法レベルが上がりに、並び替えの問題も難化しました。さらに、リスニング問題においても、話すスピードがやや速かったため、いつもより聞き取れなかったという声を耳にしました。

3. 来年度予想と対策

来年度の入試は、前年の難化を受け、特に国語と英語は、難易度調整のため易化する予見があります。

英語：リスニングの配点が30点と大きいので、日頃から音声を使った学習を取り入れて対策をしましょう。また、長文問題が多めなので、速く正確に内容を把握する練習を重ね、時間配分を意識するようにしましょう。

数学：計算問題をはじめ、複数分野の基本的な問題を速く正確に解けるよう、徹底的に演習を繰り返しましょう。

国語：短時間で文章全体の要旨を正確に把握する練習をしましょう。複数の資料を関連付けて読み解く問題に慣れることが大切です。また、漢字、語句の意味・用法、古文の歴史的仮名遣いなどの知識問題は確実に得点できるよう普段から練習してください。

社会：資料を読み取る問題が多いので、知識をベースにしつつ、資料の読み取りに慣れるために問題演習を数多くこなしましょう。また、公民分野では経済、福祉、時事に関する問題も多く出題されていますので、最新の話題にも日頃から注目しておくといでしょう。

理科：物理、化学、生物、地学の4分野からまんべんなく出題されます。また、実験・観察をもとにした出題も多いです。特に教科書に載っているイラストや写真でしっかりと手順や方法を確認しましょう。

本番まで残りわずかです。体調に気を付けながら、志望校合格を目指して最後まで頑張りを発揮しましょう。



群馬県公立高校入試

大泉学校長
羽鳥正彦

1. 入試の概要

群馬県公立高校入試が新しい制度になって、今年で3年目になります。令和5年度まで実施されていた「前期選抜(2月実施)・後期選抜(3月実施)」という枠組みがなくなり、試験は2月に実施される1回に集約されました。

現在の選抜方法は、当日の学力検査の得点を重視する「総合型選抜」と、通知表の評定や部活動の実績など、調査書の内容が重視される「特色型選抜」の二つで、どちらかの選抜基準を満たした受験者を合格とする仕組みです。募集定員に対する選抜の比率や判定方法は高校によって異なります。自分が受験する高校の選抜方法は、群馬県教育委員会のホームページで必ず確認しておきましょう。

また、昨年度からウェブ出願も開始され、受験生や保護者が直接出願しなければならぬ手続きが増加しています。直前に慌てることのないよう、準備しておきましょう。

2. 「総合」重視？「特色」重視？

最初にも述べましたが、「総合型選抜」と「特色型選抜」の比率や優先順位は、高校によって異なります。進学校の普通科では「総合型」で7/8割の合格者を決めた後、残り3割弱の合格者を「特色型」で決めることが多いようです。また、実業系の高校では比率がおおむね5対5になり、最初に「特色型」で合格者を決め、その後、「総合型」での選抜を行う傾向があります。新しい入試制度下では、「特色型」でも学力検査の比重を高くする傾向が見られます。今の時期から調査書の内容を大幅によくすることは不可能ですが、学力検査の得点は努力次第でまだまだ伸ばすことができます。最後まであきらめず、ベストを尽くしましょう。

3. 学力検査について
令和7年度の学力検査の平均点を左に示します。

国	60.1点	(0.1点減)
数	55.6点	(2.8点増)
英	55.1点	(10.2点増)
社	60.1点	(6.1点増)
理	54.5点	(3.0点減)
合計	287.5点	(21.9点増)

※傾斜配点は100点満点に換算
※()は令和6年度入試との比較

記号選択問題が増加傾向にあり、比較的点数を取りやすくなっているのではなかと考えるとされます。しかし、近年の学力検査では、大学入試共通テストのように、問題文や選択肢の内容まできちんと理解しないと正解を導けない、読解力を重視する傾向が見られます。基本的な知識を身に着けた上で、類題演習を数多くこなすことが重要です。

4. 体調管理も入念に

今年度入試は、2月19日(木)に5教科の学力検査、2月20日(金)の面接(一部の高校では実技試験も実施)の2日間です。

群馬県(前橋市)では、例年の最高気温が10℃未満、午前9時台の気温が3℃前後と、寒さが厳しい中で入試が実施されます。屋内外の寒暖差も念頭に置いて、適切な服装を心掛けましょう。使い捨てカイロなどを持参するのもよいでしょう。インフルエンザや新型コロナウイルスへの対策はもちろんですが、早寝早起きなど「当たり前の日常」を心掛け、当日のコンディションがよりよいものになるよう、心身を整えましょう。

塾生のひろば 私の勉強方法 佐野北校

◆私は、テストの1週間前にはテスト範囲の学校のワークを終わらせています。そして、塾の予想問題を何度も解くようにしています。

中1 K・A

◆私は、赤シートを有効に使って復習をしています。また、記述問題は模範解答を暗記し、定期テストに臨むようにしています。

中1 K・Y

◆私の勉強方法は、重要な単語や語句を何度もノートに書いて、声に出して読むことです。このように勉強したら、暗記力が上がりました。

中3 I・A

◆私の勉強方法は、最初に得意科目から始めて勉強に向かう調子を出してから、苦手科目を勉強することです。そうすると、集中して苦手科目が勉強できます。

中3 Y・M

◆私は、定期テストまでに学校のワークを何度も解くことを行っています。そして、問題のヒントとなる教科書の重要な語句などにマーカーで線を引いています。

中3 K・R

◆私は、学校のワークはもちろん、数学などは教科書の問題を何度も何度も解いて、分からないところは塾の先生に質問しています。こうすると、学力がアップします。

中3 O・R

◆私は、他の人に説明をすることで、自分の知識の確認をしています。重要な語句の説明をすることで、頭の中が整理されます。そうしてから、ワークなどを解いています。

中3 K・M

◆私の勉強方法は、夜寝る前に暗記科目の社会や理科の教科書を音読することです。寝る前に音読することで、知識が長期間頭の中に残ります。

中3 M・Y

◆私は、テストの間違ったところを解き直すようにしています。特に数学が苦手なので、分からないところは分かるまで先生に聞くようにしています。

中3 T・M

佐野北校は、定期テストの成績アップと第一志望校合格に向けた勉強に特に力を入れています。塾生の皆さんは、自分の目的の達成のために、学校のワークや塾作成の予想問題に熱心に取り組んでいます。

佐野北校校長 巻島彰徳

1月日程表			
1	木	元旦 正月特訓③	③
2	金	正月特訓④	④
3	土	正月特訓⑤ 栃木放送開倫塾の時間	⑤
4	日	冬期講習⑤	①
5	月	冬期講習⑥	②
6	火	冬期講習⑦	③
7	水	開倫塾模試(北関東全塾生)	④
8	木		
9	金	3学期授業スタート(東京)	
10	土	3学期授業スタート(北関東) 中3土曜ゼミ⑬	⑬(東京)
11	日	中3日曜ゼミ④(茨)⑤(栃・群) 都立Vもぎ①(東京)	
12	月	成人の日	
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土	中3土曜ゼミ⑭ 月例テスト	⑭(東京)
18	日	中3日曜ゼミ⑤(茨) 下野模試(中3)⑥ 群馬県統一テスト(中3)⑨	⑥(東京)
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土	第3回英検1次 栃木放送開倫塾の時間	
25	日	中3日曜ゼミ⑥(栃・群) 茨城統一テスト(中3)⑧ 北辰テスト(中3)⑧	⑧(東京)
26	月		
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土	第3回漢字検定 中3土曜ゼミ⑮	⑮(東京)

※11月30日現在の予定です。

学力の向上を目指して…

私の勉強方法 No. 205

足利市立第一中学校(足利本校) 2年
T・A

1. 勉強と休憩の時間の取り方

自分で勉強をしている時に、どうしても集中できなくなると、長めの休憩を取ってしまう。そこで始めたのが、25分間勉強をし、5分間休憩を取るという方法です。1回30分なので、自分から進んで勉強することが苦手でも、1回だけでもやってみようという気持ちになれます。また、集中



力が続きやすくなるため、長く勉強をすることが出来ます。

休憩の5分間には、ストレッチをして体をほぐしたり、仮眠をしたりすると、次の勉強がはかどります。

2. 分からないところは、先生に聞く

以前は、解けない問題をそのままにしていることが多かったのですが、塾の先生にすぐ聞くようにしたところ、分かりやすく丁寧に教えていただきました。今は、自分一人でも進んで問題を解けるようになってきました。



3. 休む場所と勉強場所を分ける

私はゲームが好きで、家でリラックスしながらゲームをすることが、至福のひとつです。塾の自習室では、先生に分からないところを聞けるだけでなく、ほかにも勉強している人たちがいるので、モチベーションアップにもつながります。そのため、定期テスト前には必ず塾の自習室を利用するようにしています。

このように、遊ぶ・リラックスする場所と勉強する場所を分けたことで、メリハリがつけられるようになりました。

以上のことを意識したことで、勉強に前向きに取り組めるようになってきました。これからも頑張りたいと思います。



「開倫塾ニュース」2026年1月1日号

編集者＝開倫塾教務部

発行所＝開倫塾

(栃木県足利市堀込町145 TEL0284-72-5945)

発行責任者＝林 明夫

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz <http://www.crt-radio.co.jp/>) 毎週土曜日午前9時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、39年間語り続けている世界に1つしかないラジオ番組です。